

秩父川瀬祭

秩父に本格的な夏の到来を告げる熱いお祭り



秩父川瀬祭【秩父のお祇園】

ひのあさきく

秩父神社の摂社、日御碕宮のお祭り。両日、笠鉦4基・屋台4基の華麗な山車が曳行され、文ミ子や囃子手を子どもが務めることから、川瀬祭は子どもの祭りとも言われています。20日には、笠鉦・屋台と御神幸行列が荒川の斎場へ向かい、神輿が荒川の清流の中へと入り清める「神輿洗いの儀式」で悪疫を祓います。

お問合せ／夏祭り対策協議会(秩父市観光課内) TEL 0494-25-5209
秩父観光ナビ HP <http://navi.city.chichibu.lg.jp/>



- 本町
- 中町
- 上町
- 道玄町
- 熊水町
- 東町
- 高町
- 番場町





午後7時～(秩父神社)
19日の見どころ
「天王柱立て神事」
 すきのおのみにこと
 悪疫退散の祈りをこめて、祇園・須佐之男命
 を迎える神事。
 8基の山車は、午後より各町会から
 曳行し秩父神社へ集合。神事終了後
 雪洞を灯しながら市内を曳行します。



「神輿洗いの儀式」 午後2時30頃
 重量約400kgの神輿が荒川の清流に入ることにより禊をされます。
 河原の斎場では古式の代参宮神楽が奉納されます。



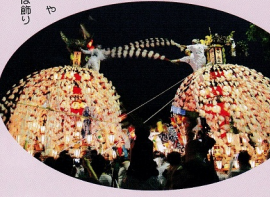
20日の見どころ
 午前10時 各町会より山車が曳行開始。
 午後3時 川瀬斎場にて祭典挙行
 午後6時～10時 市内に8基の山車が曳行



「笠鉾・屋台の曳き別れ」
 「川瀬祭の見どころのひとつが、笠鉾・屋台の「曳き別れ」や「せれ遣い」。子どもたちの囃し合いも「嵐鉾が入ります」。「一方、笠鉾・屋台の上方では「花交換」が行われ、笠鉾は飾り花、屋台は団扇やお祝いの品をお互いに交換します。



「五町曳き別れ」
 午後4時頃 案内図 A
 番場町、宮御町、東町、熊木町、道生町の五町が曳き別れを行います。



「兄弟笠鉾曳き別れ」
 「兄弟笠鉾を受け継いだ
 上町笠鉾と、旧上町笠鉾を受け継いだ
 道生笠鉾の「兄弟笠鉾曳き別れ」も名場面
 のひとつ。

「三町曳き別れ」 午後8時20分頃 当番町会所付近
 秩父夜祭の屋台を所有する上町、中町、本町の曳き別れ。



7月19～20日 主な行事予定

<p>■7月19日 青宮</p> <ul style="list-style-type: none"> 午後1時～4時 各町会山車曳行 午後6時～ 各町会山車曳行神社集合 午後7時～ 天王柱立て神事(秩父神社) 午後8時～9時 花火大会 午後8時～10時 各町会山車曳行 午後10時退場～夜半 各町会お水取り行事 	<p>■7月20日</p> <ul style="list-style-type: none"> 午前10時～ 各町会山車曳行 午後3時25分 各町会山車曳行(御幸山公園) 午後3時30分 神社神輿出陣 午後3時30分 神社神輿集結到着(神楽川) 午後3時 「川瀬斎場」 各町会山車曳行開始 午後6時～10時 各町会山車曳行
--	--